

令和3年度 事業実績報告書

法人本部

対象期間 令和3年4月～令和4年3月

1 事業の実施状況

事業項目	実績
<p>I 事業概況</p>	<p>令和3年度は、新施設が完成し、新規利用者の受け入れが可能になったことから、厚真リハビリセンターで45名、豊厚園で70名の平均利用者数達成を重点目標に掲げ、胆振・日高・石狩・空知管内の市町村、病院、地域包括支援センター、相談支援事業所、養護学校、関係施設等に対し、新施設の設備や介護支援体制などを広くPRし営業活動に取り組み、概ね順調に利用者数を伸ばしてきた。</p> <p>しかし、新型コロナクラスターの発生で、50日間、施設入所と短期入所を停止せざるを得なかったことなどにより、最終利用者実績は、厚真リハビリセンターで44.4名、豊厚園で68.9名にとどまった。</p> <p>その結果、当期活動増減差額（当期純損益）は、▲14,835千円となり、前年度の▲111,885千円から97,050千円の収支改善が図られた。</p> <p>コロナ禍が3年目に入り、昨秋からようやく感染が落ち着いてきたかに見えたのも束の間、年明けから「オミクロン株」が全国的に急拡大したため、当法人のワクチン3回目接種を目前に控えた1月に、豊厚園においてクラスターが発生し、利用者・職員合計50名もの大規模感染となったが、保健所をはじめ関係行政機関等の指導・支援を受けながら、職員一丸となって懸命に感染拡大防止に取り組んできた結果、3月に収束することができた。</p> <p>当法人としては、非感染者のワクチン3回目接種を年度内に完了するとともに、感染対策委員会において、クラスター発生から収束までの細部にわたる検証を行い、再発防止シミュレーションを強化するなど、施設職員としての自覚をさらに高め、より一層の緊張感をもって日々の基本的感染対策を徹底していくこととした。</p> <p>職員待遇の改善については、昨年末の臨時国会で、他職種に比べて処遇改善が遅れている介護職員の賃金を引き上げる補正予算が成立したことから、当法人としては、国の補助金等を活用して、本年2月から「介護職員等処遇改善手当」を新設し、職員の給与改善を図ることができた。</p>
<p>II 経営理念</p>	<p>利用者の自己選択と自己決定を尊重し、個人の尊厳（個人の人格・人としての権利）に配慮した良質かつ安全・安心なサービスを提供する社会福祉事業の経営に努めた。</p>
<p>III 経営の基本</p> <p>(1) 利用者の自立支援</p> <p>(2) 健全経営の実現</p>	<p>利用者一人ひとりの尊厳を尊重し、「利用者や家族が希望するサービス」を個人の障がい特性や要介護度に応じて、個別支援計画や施設サービス計画を策定し、専門的支援を行い、利用者が安全で安心して楽しい生活ができる施設・事業運営に努めた。</p> <p>法人の主体性と自立を高め、社会規範を遵守し、社会福祉事業の主たる担い手にふさわしい適正な法人運営に努めた。</p> <p>また、事業や予算の重点化、効率化、収入の確保を進め、安定した経営や活力のある経営に努めた。</p>

事業項目	実績
(3) 職場環境の充実	北海道厚真福祉会・社会福祉施設・職員が果たすべき役割の認識を高め、必要職員の配置、専門的な知識や技術の向上、職員待遇の向上に努め、誇りをもって働くことができる魅力ある職場環境づくりに努めた。
(4) 地域社会への貢献	利用者や家族、厚真町民などに対して、身近にある福祉サービスの要の役割を果たし、地域にとって必要不可欠な存在となる活動に努めた。
IV 重点目標	
(1) 事務局 総務課	<p>① 社会規範を遵守した効率的、効果的な法人・施設運営に努めた。</p> <p>② ホームページ等を活用し、法人・施設運営に関する情報公開に努めた。</p> <p>③ 地域公益活動事業を推進し、在宅の高齢者等の支援に努めた。(除雪4件)</p> <p>④ 将来の施設運営を担う人材育成の研修(キャリアパス)等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規採用職員研修の実施(4月、各採用時) ・施設内研修等の実施 <p>⑤ 職員待遇の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護職員処遇改善手当、介護職員等特定処遇改善手当を支給した。 ・介護職員等処遇改善手当及び特殊勤務手当を新設し支給した。 ・利用者数に応じた職員を採用し、介護・支援体制の確保に努めた。 <p>⑥ 全職員が各自の役割、責任に基づいた法人運営、施設サービスに努めた。</p> <p>⑦ 予算の適正な執行及び経営の安定化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービス等報酬・介護報酬改定、新施設整備資金借入金返済計画に基づいた予算の編成と効率的な執行に努めた。 ・利用者定員充足率の向上、及び各種経費の節減に努めた。 <p>⑧ 新型コロナウイルス感染症に係る感染防護服等の備蓄及び基本的感染防止対策の徹底に努めた。</p> <p>⑨ 新型コロナウイルス感染症発生施設に対する職員派遣を行った。(6月1名)</p>
(2) 事務局 事業運営課	<p>① 個別支援計画や介護サービス計画策定会議を開催し、サービス提供に関する指導を実施した。(毎月)</p> <p>② 各種委員会の運営に関する指導を実施した。(毎月)</p> <p>③ 地域のボランティア等諸団体との連携に努めた。</p>
(3) 各種委員会	<p>① 事故防止委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故防止委員会を開催し、転倒、転落、誤薬等の事故の検証と再発防止対策等に努めた。(毎月) <p>② 感染症対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策委員会を開催し、新型コロナウイルス等の感染症発生予防対策、蔓延防止対策を実施した。(7回) ・新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種の支援を行うとともに、感染者発生シミュレーション机上訓練を実施した。 <p>③ 防災対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合避難訓練を2回、夜間召集訓練を1回実施し、防災対策に努めた。(6月、8月、10月)

事業項目	実績
④ 苦情解決委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者、家族等からの苦情・要望に対し、真摯に受け止め、解決に向けて誠実かつ適切な対応に努めた。(苦情件数：4件)
⑤ 権利擁護・虐待防止委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の権利擁護対策、虐待防止対策を実施した。
⑥ 給食運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・給食運営委員会を開催し、利用者の状況に対応した食事、季節感に富んだ食事、嗜好調査結果に基づいた食事の提供に努めた。(毎月)
⑦ 特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・法人全体行事(納涼の会等)の企画、運営の実施や新人職員研修、職場内研修参加を支援に努めた。
⑧ 広報委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページや「厚真福祉会だより」の発行(5月、7月、10月、1月)を通じて、厚真町民やご家族に対し、利用者の近況報告や法人業務のPR等を行った。
⑨ 衛生委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生委員会を開催し、職員の安全と健康の確保、職場環境の改善に努めた。(毎月)

2 法人役員・評議員の状況（令和4年3月末日現在）

役員任期：令和3年6月21日～令和5年6月定時評議員会終結時

評議員任期：令和3年6月21日～令和7年6月定時評議員会終結時

定数：理事6名 監事2名 評議員7名

(1) 法人役員（理事・監事）

役職名	氏名	当初就任年月日	職業	推薦団体等	備考
理事長	近藤 泰行	令和3年6月21日	前厚真町副町長	学識経験者	
常務理事	小田 千秋	令和3年6月21日	北海道厚真福祉施設長	北海道厚真福祉会	
理事	阿部 清一	平成29年6月13日	町土地改良区職員	厚真町民生児童委員協議会	
理事	高田 芳和	令和3年6月21日	厚真町議会議員	学識経験者	
理事	兵頭 利彦	令和3年6月21日	とまこまい広域農業協同組合 常勤監事	とまこまい広域農業協同組合	
理事	山野下 誠	令和3年6月21日	グループホーム やわらぎ 施設長	厚真町社会福祉協議会	
監事	金子 洋巳	令和元年6月11日	会社員	学識経験者	
監事	佐藤 照美	令和3年6月21日	厚真町交通安全推進委員会 推進員	学識経験者	

(2) 評議員

役職名	氏名	当初就任年月日	職業	推薦団体等	備考
評議員	加勢 敏和	平成29年4月1日	農業	厚真町社会福祉協議会	
評議員	加藤 昌實	令和3年6月21日	無職	新町自治会	
評議員	河村 忠治	平成31年1月22日	農業	厚真町老人クラブ連合会	
評議員	寺坂 文秀	平成29年4月1日	会社社長	厚真福祉会家族会	
評議員	宮西 純子	令和3年6月21日	農業	とまこまい広域農業協同組合	
評議員	藤本 昭子	平成17年8月1日	無職	厚真町婦人団体協議会	
評議員	山口 清光	令和3年6月21日	無職	厚真町身体障害者福祉協会厚真支部	

(3) 顧問

役職名	氏名	当初就任年月日	職業	推薦団体等	備考
顧問	大西 武雄	平成29年 6月13日	無職		元理事

3 理事会及び評議員会の開催状況

(1) 理事会

区分	開催日	開催場所	総数	出席数	主 な 議 題
第1回	R 3 . 6 理事会決議の省略	—	理事6 監事2	全員 同意	理事長・常務理事の職務の執行状況報告、監事監査報告、2年度事業実績報告、2年度決算報告、給与規程の一部改正、役員の報酬等に関する規程の一部改正、理事・監事の選任、評議員選任候補者の推薦、定時評議員会の招集
第2回	R 3 . 6. 24	福 祉 センター	理事6 監事2	理事6 監事2	選任された役員について、理事長の選定、・常務理事の選定、評議員の選任・解任委員会の選任
第3回	R 3 . 8. 4	福 祉 センター	理事6 監事2	理事6 監事2	事業報告、理事長・常務理事の職務の執行状況報告、監事監査報告、臨時評議員会の招集
第4回	R 3 . 11. 24	福 祉 センター	理事6 監事2	理事5 監事2	上半期事業報告、上半期収支報告、理事長・常務理事の職務の執行状況報告、監事監査報告、定款の一部改正、給与規程の一部改正、「(福)北海道厚真福祉会が令和元年度に建設着工する福祉施設の建設に対して町が行う建設費補助及び付帯する事項に関する覚書」の一部を変更する覚書について
第5回	R 4 . 3. 24	福 祉 センター	理事6 監事2	理事5 監事2	新型コロナウイルス感染症クラスターの発生について、事業報告、理事長・常務理事の職務の執行状況報告、監事監査報告、3年度第1次補正予算、4年度事業計画、4年度資金収支予算、給与規程の一部改正

(2) 評議員会

区分	開催日	開催場所	総数	出席数	主 な 議 題
定 時	R 3 . 6 評議員会決議の省略	—	7	全員 同意	2年度事業実績報告、3年度事業計画及び予算、2年度決算報告、役員の報酬等に関する規程の一部改正、理事・監事の選任
第1回 臨 時	R 3 . 11. 24	福 祉 センター	7	7	上半期事業報告、上半期収支報告、監査報告、定款の一部改正、「(福)北海道厚真福祉会が令和元年度に建設着工する福祉施設の建設に対して町が行う建設費補助及び付帯する事項に関する覚書」の一部を変更する覚書について

4 監事等による監査実施状況

(1) 監事

区分	監 査 月 日	監査対象期間	主 な 監 査 実 施 内 容	改 善 ・ 意 見
第1回	R 3 . 5 . 13	2年度事業・会計全般	2年度事業報告・各会計資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表・財産目録、利用者の金銭等管理	適正
第2回	R 3 . 7 . 26	令和3年度第1・四半期	3年度事業運営・各会計経理・資産管理	適正
第3回	R 3 . 10 . 27	令和3年度第2・四半期	3年度事業運営・各会計経理・資産管理、利用者の金銭等管理	適正
第4回	R 4 . 3 . 14	令和3年度第3・四半期	3年度事業運営・各会計経理・資産管理	適正

(2) 公認会計士

区分	監 査 月 日	監査対象期間	主 な 監 査 実 施 内 容	改 善 ・ 意 見
第1回	R 3 . 5 . 13	2年度会計全般	2年度各会計資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表・財産目録	適正
第2回	R 3 . 10 . 25	3年度上半期会計全般	3年度上半期各会計資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表	適正

令和3年度 事業実績報告書

施設名 厚真リハビリセンター

対象期間 令和3年4月～令和4年3月

事業項目	実績																																																						
<p>事業方針</p> <p>法人の経営理念に基づき、利用者の自己選択と自己決定を尊重し、個人の尊厳に配慮した良質かつ安全・安心なサービスの提供に努めるとともに、健康の維持・増進、日常生活能力の維持・向上、創作活動の充実・活性化等の自立支援の向上に努めます。</p> <p>また、従前の身体障害中心の施設運営から、知的障害や精神障害のある方の利用促進も図っていく必要があるため、身体・知的・精神の3障害に対応できる専門知識と支援技術の習得・向上に努めます。</p> <p>さらに、昨年12月に完成した新施設の概要や支援体制等について、行政や医療機関、相談支援事業所等の関係機関に対し積極的な情報提供を行い、相互連携を図りながら、福祉仮設住宅の入居期間に減少した利用者の定員充足率の向上を図るとともに「新型コロナウイルス感染症」から「利用者の安全」を守り抜くため、感染防止対策の徹底・強化に努めます。</p> <p>重点目標</p> <p>1 個別支援計画（ケアプラン）に基づく個々の障害特性に対応した適切なサービスの提供</p>	<p>法人の経営理念に基づき、安全・安心なサービスの提供に努めるとともに、健康の維持・増進、日常生活能力の維持・向上、創作活動の充実・活性化等の自立支援の向上に努めた。</p> <p>また、将来の安定的な運営に向けて、身体・知的・精神の3障害に対応できる専門知識と支援技術の習得・向上を図るための職員研修を実施した。</p> <p>さらに、新施設の概要や支援体制等について、胆振及び周辺管内の市町村や医療機関、相談支援事業所、養護学校、関係施設等に対し、積極的な情報提供と営業活動を行い、福祉仮設住宅の入居期間中に減少した利用者の定員充足率の向上に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症から利用者の安全を守り抜くため、利用者・職員に対するワクチン3回目接種を完了するとともに、ご家族の面会制限の継続や職員の体温計測、施設内定期換気などの基本的感染対策の徹底・強化に努めた。</p> <p>○ サービス管理責任者が中心となり、利用者の自己選択・自己決定を尊重した支援計画を作成し、利用者ニーズに沿ったサービスの提供に努めた。</p> <p>【個別支援計画・機能訓練実施計画策定会議実績】 計90名</p> <table border="1" data-bbox="555 1653 1458 1821"> <thead> <tr> <th>開催月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>8名</td> <td colspan="2">14名</td> <td>6名</td> <td>10名</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <th>開催月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>9名</td> <td>10名</td> <td>6名</td> <td colspan="2">17名</td> <td>5名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【栄養ケア計画策定会議実績】 計100名</p> <table border="1" data-bbox="555 1899 1458 2067"> <thead> <tr> <th>開催月</th> <th>4月</th> <th>5月・6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>10名</td> <td colspan="2">15名</td> <td>7名</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <th>開催月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>9名</td> <td>11名</td> <td>7名</td> <td colspan="2">19名</td> <td>5名</td> </tr> </tbody> </table>	開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	人数	8名	14名		6名	10名	5名	開催月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	人数	9名	10名	6名	17名		5名	開催月	4月	5月・6月	7月	8月	9月	人数	10名	15名		7名	5名	開催月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	人数	9名	11名	7名	19名		5名
開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																	
人数	8名	14名		6名	10名	5名																																																	
開催月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																	
人数	9名	10名	6名	17名		5名																																																	
開催月	4月	5月・6月	7月	8月	9月																																																		
人数	10名	15名		7名	5名																																																		
開催月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																	
人数	9名	11名	7名	19名		5名																																																	

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者の健康とADLの維持・向上を目的とした活動支援を行うと共に、生きがいや楽しみとなるレクリエーションや創作活動等の日中活動支援の充実に努めた。
2 利用者の自立支援と地域移行を目指した生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者が自主的に行う季節行事やお茶会などの自治会活動に対し、個々のエンパワメントを促進する観点から必要な支援に努めた。
3 食事の提供	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相談支援事業所と連携し、地域生活移行希望者に必要な情報提供等の支援に努めた。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者が健康に過ごしていただく為の「個別栄養ケア計画」を作成し、個々の栄養マネジメントを実施した。 ○ 利用者の意見、希望等をメニューに反映する嗜好調査を31名に実施した。(経管栄養者、回答不可者は除く) ○ 季節に合ったメニューや旬の素材を使った食事を提供した。 4月(筍ご飯、てんぷら等) 5月(天井等) 6月(豚ジンギスカン等) 7月(焼き肉、うな井等) 9月(焼き鳥、チラシ寿司等) 11月(海鮮井等) 12月(握り寿司、年越しそば等) 2月(太巻き等) ○ 食事形態を検証し、利用者個々の嚥下状態に合わせた食事の提供に努めた。 ○ 利用者に食事の大切さや栄養に関する興味と知識を持ってもらう為、季節行事メニューの由来等を記載したポスターやチラシを食堂に掲示した。(計13回)
4 機能訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者の心身の状況に合わせた「個別機能訓練計画」を作成し、新施設の広い機能訓練室と最新設備を生かして、身体機能の維持と日常生活能力の向上に繋げるための訓練を実施した。また、訓練士と生活支援員等で集団リハビリを実施し、利用者の意欲を引き出すきっかけ作り、体力作りを行い活動性向上に努めた。
5 感染症防止対策と健康管理の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス等の感染症から利用者を守るため、利用者、職員、家族、外部関係者等に対する基本的感染防止対策の徹底に努めた。 ○ 新型コロナワクチン接種を希望する利用者(保護者)に対し、円滑に予防接種が受けられるよう支援に努めた。 ○ 年二回の定期健康診断、定期検査(採尿・採血)を9月と3月に実施した。 ○ 二次性疾患(既存の疾患の憎悪やそのことで新たに発生した疾患)の早期発見の為に、日々の健康状態の把握と精神的な支援を実施した。 また、長期臥床による身体機能低下(特に循環障害や褥瘡等)の予防のため、離床支援に努めた。 ○ 嚥下機能低下に伴う誤嚥性肺炎の予防を考慮した口腔ケアと低栄養、脱水等を防止するための摂食・嚥下ケアを実施した。
6 協力病院・その他の医療機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者の急変等による協力病院等の医療機関への受診・入院や往診、迅速な対応と医師等への情報提供に努めた。
7 権利擁護・虐待防止の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者の権利を擁護し、虐待や不適切ケアを未然に防止するための職員研修等を実施した。 ○ 権利擁護についてのアンケートを利用者、職員に実施、集計結果を周知し、自分たちの支援がどのように捉えられているかを知り、権利擁護の質の向上に努めた。

	<p>○ 職員倫理綱領に基づき、職員一人ひとりが高い倫理観を持ち、利用者やその家族の方々の信頼獲得と秘密保持に努めた。</p>																																										
8 新施設における安心・安全で快適な生活環境の提供	<p>○ 利用者が安心・安全で快適に暮らせるよう、新施設内の環境美化及び整理整頓に努めるとともに、日常生活訓練や創作活動等の自立支援につながる取り組みの充実に努めた。</p>																																										
9 ヒヤリハット・事故防止の取り組み	<p>○ 利用者一人ひとりの心身状態の細やかな把握に努め、ヒヤリハット・事故の未然防止に努めた。</p> <p>○ 事故が発生した場合は、速やかに対応し、その検証結果を職場全体で共有し、再発防止に努めた。</p>																																										
10 利用者・家族からの要望、苦情相談等	<p>○ 利用者やその家族からの要望や苦情相談等に対し、真摯に受け止め、迅速かつ適切に対応した。(苦情相談件数：0件)</p> <p>また、コロナ禍における家族の面会希望に応えるため、オンライン面会、窓越し面会を実施した。(オンライン面会17人、窓越し面会82人)</p>																																										
11 福祉サービス自己評価の実施	<p>○ 11月に障害福祉サービスに対する自己評価を実施した。評価の低い項目については迅速かつ適切に改善し、サービスの向上に努めた。</p>																																										
12 職員研修の充実	<p>○ 職員の資質向上と能力開発を目指すとともに、支援者としての強い使命感をもった職員の育成を図ることを目的として、職員研修を実施した。</p> <p>ア) 各種福祉制度について職員会議等を通して理解を深めた。</p> <p>イ) 施設内研修等を通して、利用者の尊厳、人権擁護、虐待、身体拘束についての理解を深めた。</p> <p>ウ) 施設内研修等を通して、感染症の蔓延や転倒、嚥下、服薬等に係わる危険を予見し、事故防止に努めた。</p> <p>エ) 施設内研修等を通して、身体・知的・精神の3障害に関する知識及び支援技術の向上を図った。</p>																																										
<p>【内部研修実績】 4月～3月：計732名</p>																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施月日</th> <th>研修名</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4/19～5/2</td> <td>緊急時の対応について</td> <td>31名</td> </tr> <tr> <td>4/19～4/25</td> <td>権利擁護・虐待防止についてのテスト</td> <td>31名</td> </tr> <tr> <td>4/20～5/3</td> <td>権利擁護に関する利用者及び職員アンケート</td> <td>28名</td> </tr> <tr> <td>5/22～5/28</td> <td>権利擁護・虐待防止に関する事例問題(障害者差別解消法について)</td> <td>31名</td> </tr> <tr> <td>5/31～6/15</td> <td>事故防止に関する事例演習</td> <td>31名</td> </tr> <tr> <td>6/1～6/23</td> <td>コロナについての正しい知識(消毒など)</td> <td>29名</td> </tr> <tr> <td>6/23～7/7</td> <td>統合失調症についてのテスト</td> <td>28名</td> </tr> <tr> <td>8/1～8/14</td> <td>事故防止に関する事例演習</td> <td>28名</td> </tr> <tr> <td>8/5～8/11</td> <td>統合失調症についての事例問題</td> <td>28名</td> </tr> <tr> <td>8/24～8/30</td> <td>ストレスコーピング・アンガーマネジメントについて</td> <td>27名</td> </tr> <tr> <td>9/8～9/23</td> <td>ノロウイルス・感染症対策</td> <td>30名</td> </tr> <tr> <td>9/21～9/30</td> <td>双極性障害(躁うつ病)についてのテスト</td> <td>27名</td> </tr> <tr> <td>9/21～9/30</td> <td>双極性障害(躁うつ病)についての事例問題</td> <td>27名</td> </tr> </tbody> </table>		実施月日	研修名	人数	4/19～5/2	緊急時の対応について	31名	4/19～4/25	権利擁護・虐待防止についてのテスト	31名	4/20～5/3	権利擁護に関する利用者及び職員アンケート	28名	5/22～5/28	権利擁護・虐待防止に関する事例問題(障害者差別解消法について)	31名	5/31～6/15	事故防止に関する事例演習	31名	6/1～6/23	コロナについての正しい知識(消毒など)	29名	6/23～7/7	統合失調症についてのテスト	28名	8/1～8/14	事故防止に関する事例演習	28名	8/5～8/11	統合失調症についての事例問題	28名	8/24～8/30	ストレスコーピング・アンガーマネジメントについて	27名	9/8～9/23	ノロウイルス・感染症対策	30名	9/21～9/30	双極性障害(躁うつ病)についてのテスト	27名	9/21～9/30	双極性障害(躁うつ病)についての事例問題	27名
実施月日	研修名	人数																																									
4/19～5/2	緊急時の対応について	31名																																									
4/19～4/25	権利擁護・虐待防止についてのテスト	31名																																									
4/20～5/3	権利擁護に関する利用者及び職員アンケート	28名																																									
5/22～5/28	権利擁護・虐待防止に関する事例問題(障害者差別解消法について)	31名																																									
5/31～6/15	事故防止に関する事例演習	31名																																									
6/1～6/23	コロナについての正しい知識(消毒など)	29名																																									
6/23～7/7	統合失調症についてのテスト	28名																																									
8/1～8/14	事故防止に関する事例演習	28名																																									
8/5～8/11	統合失調症についての事例問題	28名																																									
8/24～8/30	ストレスコーピング・アンガーマネジメントについて	27名																																									
9/8～9/23	ノロウイルス・感染症対策	30名																																									
9/21～9/30	双極性障害(躁うつ病)についてのテスト	27名																																									
9/21～9/30	双極性障害(躁うつ病)についての事例問題	27名																																									

実施月日	研 修 名	人数
10/1～10/27	事故防止に関する移乗動作の基本	30名
10/17～10/30	第2回 権利擁護に関する利用者及び職員アンケート	30名
10/26～11/3	パーソナリティ障害についてのテスト	30名
11/20～11/30	事故防止に関する移乗動作の基本	30名
12/7～12/22	パーソナリティ障害についてのテスト	30名
12/27～1/3	発達障害についてのテスト	30名
1月	発達障害についての事例問題	30名
2月	第2回 ストレスコーピング・アンガーマネジメントについて 今年度施設内研修振り返りテスト	30名
3月	・第2回 権利擁護・虐待防止に関する事例問題	30名
	・介護現場におけるハラスメント対策について	30名
	第3回 権利擁護に関する利用者及び職員アンケート	23名

○新型コロナウイルス感染防止による集団での三密を避けるため、施設内研修は全て課題提出方式で実施した。

令和3年度 事業実績報告書

施設名 特別養護老人ホーム 豊厚園
 対象期間 令和3年4月～令和4年3月

事業項目	実績				
<p>○事業方針</p> <p>特別養護老人ホーム豊厚園は、法人の経営理念に基づき、利用者のご家族の皆様へ安心・安全なサービスを提供するため、サービスの内容を常に点検し、安定した最良のサービスが提供できるよう取り組むとともに、地域の多様なニーズに即したサービスが提供できるよう関係団体と連携を図ります。</p> <p>また、感染症対策を強化し利用者の健康管理を適切に行うとともに利用者が笑顔で毎日を過ごせるよう運動プログラムや余暇活動などの特色あるサービス提供に取り組めます。</p> <p>重点目標</p> <p>1) 感染予防対策に関する取組</p> <p>2) 利用者の尊厳に配慮したサービスの提供</p> <p>3) 安心、安全な生活環境の提供</p>	<p>特別養護老人ホーム豊厚園の利用者全員が穏やかで安心した生活を送ることができるよう職員一人一人が、真心のこもった肌理細かなサービスを提供するとともに運動レクや家庭菜園、おやつ作りなど余暇活動を通し利用者が楽しみを持って生活ができるよう支援した。</p> <p>利用者及び職員が新型コロナウイルスワクチン接種を積極的に受けると共に、日々、検温・健康チェックを実施し新型コロナウイルスの感染予防に取り組んでいたが、令和4年1月17日に新型コロナウイルス感染症が発生。感染症発生以降、関係機関と連携し拡大防止に取り組み3月7日をもって本クラスターを終息した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症罹患者数 1月17日～3月7日 計50人</p> <table border="1" data-bbox="596 1198 1385 1272"> <tr> <td>利用者</td> <td>29人 (内2人死亡)</td> </tr> <tr> <td>職員</td> <td>21人</td> </tr> </table> <p>① サービス計画書に基づき、介護（身体介護、余暇活動等）・看護（健康管理、救急時対応等）・栄養管理（嗜好調査、治療食提供等）・訓練（個別、集団訓練の実施等）・相談（利用者及び家族からの施設生活に関する相談等）による利用者個々の状態に応じた各種サービスを提供した。</p> <p>② 自分で決定することが可能な利用者に対しては、自己選択・自己決定できるよう支援した。また、自己決定が困難な利用者には、家族の意向を反映したサービスを提供した。</p> <p>① 利用者の心身状態の情報を共有するため、日中勤務者と夜間勤務者が情報を的確に引き継ぐとともに、介護日誌、看護日誌等の各種記録を整備し、安心・安全な生活環境を提供した。</p> <p>② 事故予防対策については、事故やヒヤリハットの発生時に原因を十分に究明した対策を検討するとともに、全職員に周知徹底し再発防止に取り組んだ。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症の感染予防の対策として、オンライン面会及び窓越し面会を実施し安全に配慮した面会を実施した。</p>	利用者	29人 (内2人死亡)	職員	21人
利用者	29人 (内2人死亡)				
職員	21人				

4) 自己決定権に配慮したサービス提供	【オンライン面会】 4月～3月 計5件						
	実施月	件数	実施月	件数	実施月	件数	
	4月	0件	5月	1件	6月	1件	
	7月	0件	8月	0件	9月	0件	
	10月	1件	11月	0件	12月	0件	
	1月	0件	2月	0件	3月	2件	
	【窓越し面会】 4月～3月 計1206人						
	実施月	人数	実施月	人数	実施月	人数	
	4月	51人	5月	67人	6月	79人	
	7月	135人	8月	92人	9月	134人	
10月	153人	11月	144人	12月	144人		
1月	121人	2月	0人	3月	86人		
5) サービス計画書の立案・実践の取り組み	各種サービス提供に係る意思確認						
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の食事に対する意向を管理栄養士が随時聞き取りするほか申し出により食事形態の変動や代替食を提供した。また、行事食や選択性献立の希望を聴取し利用者の個々の希望が反映されるよう積極的に取り組んだ。 ・施設内で実施される行事を案内し、希望者が参加できるよう取り組んだ。 						
	サービス担当者会議を開催し結果を基にサービス計画書を作成し、より良いサービスを提供した。						
	【サービス担当者会議実績】 4月～3月 計101件						
	開催月	件数	開催月	件数	開催月	件数	
	4月	9件	5月	7件	6月	7件	
	7月	10件	8月	9件	9月	5件	
	10月	6件	11月	7件	12月	8件	
	1月	13件	2月	11件	3月	9件	
	6) 職員の知識と技術の向上を図る計画的な取り組み	職員の知識と技術の向上を図るため計画的に研修会に参加した。					
【内部研修】 4月～3月 計(延べ)85名							
実施月日		研修名				人数	
6/24、28		食中毒の理解と予防				19人	
7/21		認知症研修				12人	
9/28		クレーン・苦情解決研修				6人	
10/21		口腔ケアの基本と実践 Zoomセミナー①				19人	
11/11		口腔ケアの基本と実践 Zoomセミナー②				12人	
12/2		口腔ケアの基本と実践 Zoomセミナー③				7人	
12/6		清潔に関する研修				10人	
7) 認知症ケアの実践	認知症の入居者に対して「肌理細かで真心のこもった介護」を実施するため、フロアごとで小グループ体制によるサービスを提供した。						
	また、事業所内で認知症に関する研修会を開催し、職員の技術と知識向上に取り組んだ。						
	職員及び利用者を対象に虐待に関する調査を実施し、虐待防止に取り組んだ。(調査：令和3年10月、令和4年3月実施)						
	相談しやすい環境を整え、苦情の申し出に対して速やかに対応した。						
	【苦情受理】 4月～3月 計4件						
	受理月	内容				申立者	
	8月	利用者の衣類管理について				家族	
	8月	ケアの内容について				利用者	
	12月	医療に関わる内容について				家族	
	2月	体調不良時の対応について				家族	
8) 権利擁護・虐待防止の取り組み	相談しやすい環境を整え、苦情の申し出に対して速やかに対応した。						
	【苦情受理】 4月～3月 計4件						
	受理月	内容				申立者	
	8月	利用者の衣類管理について				家族	
	8月	ケアの内容について				利用者	
	12月	医療に関わる内容について				家族	
	2月	体調不良時の対応について				家族	
	9) 相談・苦情対策	相談しやすい環境を整え、苦情の申し出に対して速やかに対応した。					
		【苦情受理】 4月～3月 計4件					
		受理月	内容				申立者
8月		利用者の衣類管理について				家族	
8月		ケアの内容について				利用者	
12月		医療に関わる内容について				家族	
2月		体調不良時の対応について				家族	

1 0) サービス自己評価の実施	良質なサービスを継続して提供するために、総合的なサービス評価を実施した。(サービス自己評価の実施 令和3年11月実施)
1 1) 防災対策への取り組み	防災意識の向上を目的に災害に関する基礎知識の習得や防災対策全般の意識向上に取り組んだ。 (避難訓練の実施 令和3年6月23日、8月11日、10月22日)

令和3年度 事業実績報告書

施設名 あつまデイサービスセンター

対象期間 令和3年4月～令和4年3月

事業項目	実績																															
<p>事業方針</p> <p>あつまデイサービスセンターでは、利用者が安全で安心できる日常生活を営むことができるよう利用者や家族のニーズに応じた自立支援を行なうため実状に即したサービスを提供します。</p> <p>また、新型コロナウイルス等の感染予防対策を継続するとともに、利用者にとって良質なサービスを提供するため、家族等と情報交換するほか、全職員が介護の知識と技術を高め専門性のある支援が実践できるよう人材育成に取り組みます。</p> <p>重点目標</p> <p>1 通所介護、第1号通所事業の提供</p> <p>(1) 通所介護計画書及び第1号通所介護計画書の作成並びにサービスの提供</p> <p>① ケアプラン会議の開催（経過状況及び評価検討の実施）</p> <p>② サービス担当者会議等で、必要な情報の収集と提供</p>	<p>慣れ親しんだ町で在宅生活を送ることができるよう利用者の自立を目的とした個別ケアに取り組んだ。</p> <p>営業日 月～土曜日 週6日</p> <p>時間 10時00分～15時30分</p> <p>利用者数 8.8名（1日平均）</p> <p>登録者 35名</p> <p>・ケアプラン会議の開催</p> <p>利用者個々の介護予防等の計画を作成した。</p> <p>[開催状況]</p> <table border="1" data-bbox="925 1131 1428 1825"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>件数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>4件</td> <td rowspan="12">〔会議参加者数〕 4名（デイ職員）</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>39件</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>サービス担当者会議等を開催し利用者の自己選択と自己決定を尊重したサービス計画を作成し、計画に沿ったサービスを提供する外、利用者の情報提供に努め</p>	月	件数	備考	4月	4件	〔会議参加者数〕 4名（デイ職員）	5月	4件	6月	2件	7月	6件	8月	3件	9月	3件	10月	4件	11月	1件	12月	2件	1月	2件	2月	2件	3月	6件	合計	39件	
月	件数	備考																														
4月	4件	〔会議参加者数〕 4名（デイ職員）																														
5月	4件																															
6月	2件																															
7月	6件																															
8月	3件																															
9月	3件																															
10月	4件																															
11月	1件																															
12月	2件																															
1月	2件																															
2月	2件																															
3月	6件																															
合計	39件																															

た。

[開催状況]

月	計画作成数	参加者
4月	4名	(地域包括支援センター等職員)
5月	4名	
6月	2名	
7月	6名	
8月	3名	
9月	3名	
10月	4名	
11月	1名	
12月	2名	
1月	2名	
2月	2名	
3月	6名	
合計	39名	

(2) 機能訓練によるADLの維持・向上支援

① 居宅サービス計画書及び介護予防計画書に基づく支援の実施。

② 関係機関と連携し個々の機能に応じたサービスを実施。

利用者の日常生活動作（ADL）が維持され、安定した生活を送ることができるよう居宅サービス計画書や介護予防計画書に基づき利用者が取り組みやすいゲーム等や歩行訓練に取り組んだ。

利用者、家族や担当ケアマネから通院や服薬の心身状況に関する情報を収集し健康管理に努めた。

2 個別ケアへの取り組み

(1) 個別ケア

① 利用者を適切に支援することを目的に利用者個々の情報を共有する共有会議を定期的を開催する。

利用者個々の日常生活動作（ADL）や身体状況の変化等について、職員間で情報を共有するため定期的に会議を開催（職員間での情報共有）する外、必要の都度、会議を開催する等、全員が共通の認識で対応した。

② 利用者の特性に応じたコミュニケーション技法の統一化を図る。

③ 認知症ケアに関する施設内研修会を開催する。

(2) アクティビティの取り組み

個別の通所介護計画書に基づき、個別又は小集団活動等の機会を提供します。

定例会議 毎月1回
臨時会議 R3.4月～R4.3月 12回
参加者 あつまデイ職員4名

利用者が職員に心を開きやすく、何よりも安心して過ごせるよう利用者に対する職員のコミュニケーション方法を統一して、対応した。

職員個々が認知症ケアに対して、統一的な考えの下にチームケアを行うことが肝要であるため、施設内で認知症ケアに関する勉強会を開催した。

参加職員数 4名
実施日 8月23日

[実施状況]

月	内 容
4	スカットボール・ゲーゴールゲーム・輪投げ・開運お手玉ボード・トランプ
5	ストラックアウト・缶釣り・塗り絵・菖蒲湯・花見ドライブ・風船バレー
6	ブロンゴ・ピンポン缶・輪投げ・玉のせ・塗り絵・野菜カード
7	缶釣り・スカットボール・風船バレー・野菜カード・紙コップ立て
8	紙コップ立て・風船バレー・ピンポン缶・脳トレ・スカットボール
9	ピンポン缶・缶釣り・脳トレ・塗り絵・輪投げ
10	ボーリング・玉入れ・スカットボール・ブロンゴゲーム
11	ゲーゴールゲーム・ボーリング・

<p>3 健康管理について</p> <p>(1) 必要に応じて情報を収集（通院、服薬状況、治療経過、自宅環境、記録の整備）し、健康管理に努めます。</p> <p>(2) 利用日に体調を確認し、利用者の健康管理に努めます。</p> <p>4 事故防止対策について</p> <p>事故を未然に防ぐため危険箇所等を事前に把握し定期点検を実施する。</p> <p>5 感染症対策について</p> <p>感染対策委員会の決定事項に基づき感染者情報の報告、感染予防対策、感染拡大防止に努める。</p>	ピンポン缶・輪投げ
	12 缶釣りゲーム・玉入れ・スカットボール
	1 紙コップ立て・風船バレー・ピンポン缶・脳トレ・スカットボール
	2 缶釣りゲーム、玉入れ、スカットボール、ブロンゴゲーム
	3 ボーリング・ゲーボールゲーム・ピンポン缶・輪投げ
<p>新型コロナウイルス感染予防対策として、迎え時に利用者の体温・体調等を確認するとともに家族の健康状態も確認する等、感染予防や健康管理に努めている。利用者が体調不良の時には、家族やケアマネに状況報告し対応した。</p> <p>毎月、法人主催の事故防止委員会に参加し、危険箇所等の定期点検を実施した。また、毎朝のデイサービスセンター職員ミーティングで、事故防止に向けた留意事項を伝達した。</p> <p>法人が開催する「感染症対策委員会」に出席し、道内・胆振管内・近隣市町村の感染情報を共有するとともに町内や各事業所の発生状況を情報収集した。</p> <p>また、各事業で感染症が発生している場合は、委員会から提示される予防策を遵守する等、委員会と連携を図り感染予防に努めた。</p> <p>デイサービスセンターは、家庭と直結しているため町内で発生する感染症に直接影響を受ける危険性があることから、職員一人一人が慎重な行動を取り感</p>	

<p>6 業務・ケアマニュアル検討会議の開催 各種ケアマニュアルについては、利用者状況の変化やADLの状態に合わせて見直す。</p> <p>7 施設内外研修 令和3年度の研修計画に基づき研修会に参加し、職員の知識、技術の向上に努めます。</p> <p>8 家族との連携 (1) 定期的な情報交換 ① 送迎時に利用者の状況について、ご家族等と情報交換を行う。 ② 独居利用者については、別居家族等に必要な情報を提供する。</p> <p>9 関係機関との連携等について (1) 地域包括支援センター等との連携 ① 地域ケア会議等(月1回)へ参加し情報交換等を行う。 ② 地域運営推進委員会(6か月1回)を開催する。</p> <p>10 地域交流 (1) 地域行事への参加 ① 利用者の希望に応じて、地域で開催される行事に参加する。 ② 厚真町自立支援事業(いきいきサポート)との交流会を実施する。</p>	<p>染防止に努めた。</p> <p>利用者の状況変化等に応じて、各種ケアマニュアルの見直しを行った。</p> <p>〔研修参加状況〕 新型コロナウイルス感染予防で、施設外研修が中止されているため、必要に応じて施設内で実施した。</p> <p>送迎時に利用者の心身状態について本人及び家族に健康状態等を確認した外、利用時に懸念される行動等が見受けられた場合は、家族に詳細を伝えた。</p> <p>独居利用者については、別居家族等に必要な情報を提供した。</p> <p>厚真町地域包括支援センターが毎月開催していた地域ケア会議は、新型コロナウイルス感染防止のため、中止されている。</p> <p>新型コロナウイルス感染防止のため、書面により実施した。</p> <p>例年、実施されていた地域行事が、新型コロナウイルス感染防止のため中止。</p> <p>厚真町自立支援事業のいきいきサポートサロンと交流会実施予定だったが、新型コロナウイルス感染防止のため中止。</p>
---	--

1 1 外出支援

利用者の意向に沿った外出支援に努める。

9月6日厚真町富里に設置された、胆振東部地震の慰霊会場を利用者全員で見学した。

令和3年度 事業実績報告書

施設名 厚南デイサービスセンター

対象期間 令和3年4月～令和4年3月

事業項目	実績・今後の予定等																														
<p>1 事業方針</p> <p>単身高齢者世帯や高齢者夫婦のみの世帯、認知症高齢者の増加が予想される中、介護が必要な状態になっても住み慣れた地域での在宅生活を継続するためのサービスを提供し、利用者が自分らしく生き生きとした生活が出来るように自立生活の助長・社会的孤立感の解消・認知症の進行防止・心身の機能の維持向上等の様々な援助を行ってまいります。</p> <p>2 重点目標</p> <p>1) 通所、第1号通所事業の提供</p> <p>① 通所介護計画及び第1号通所介護計画書作成、サービスの提供</p>	<p>利用者ひとりひとりの意向や思いを汲み取り、デイサービスの利用によってより良い生活が出来るよう通所介護・第1号通所介護計画を作成し、個別ケアを実践していけるように努めた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を踏まえ、国内における感染の流行が終息するまでの期間、新型コロナウイルスをめぐる状況を的確に把握し、関係機関と連携し感染症対策を進めた。</p> <p>・利用者の意向に沿った通所介護計画書及び第1号通所介護計画書を策定しサービスを提供した。</p> <p>・新規利用者の情報収集及びサービス担当者会議で情報収集と提供を行った。</p> <p>サービス担当者会議出席（計画作成数）</p> <table border="1" data-bbox="459 1406 1262 2101"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>件数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>5件</td> <td rowspan="14">(会議参加者数) 4～7名 (ご家族、ご本人、あつま居宅介護支援事業所、ほのぼのライフケアあつま、地域包括支援センター、ニチイケアセンター、マルキタ家具センター等職員)</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>39件</td> </tr> </tbody> </table>	月	件数	備考	4月	5件	(会議参加者数) 4～7名 (ご家族、ご本人、あつま居宅介護支援事業所、ほのぼのライフケアあつま、地域包括支援センター、ニチイケアセンター、マルキタ家具センター等職員)	5月	1件	6月	5件	7月	4件	8月	5件	9月	2件	10月	4件	11月	4件	12月	2件	1月	1件	2月	3件	3月	3件	合計	39件
月	件数	備考																													
4月	5件	(会議参加者数) 4～7名 (ご家族、ご本人、あつま居宅介護支援事業所、ほのぼのライフケアあつま、地域包括支援センター、ニチイケアセンター、マルキタ家具センター等職員)																													
5月	1件																														
6月	5件																														
7月	4件																														
8月	5件																														
9月	2件																														
10月	4件																														
11月	4件																														
12月	2件																														
1月	1件																														
2月	3件																														
3月	3件																														
合計	39件																														

2) 個別ケアへの取り組み

①利用者個別理解

・ミーティングや業務日誌・会議録にて情報の共有を図り、チームケアに取り組んだ。

②個別・グループ活動への取り組み

・利用者のニーズを取り入れ利用者自身が自己選択・自己決定できる個別、グループ活動の充実に努めた。

(アクティビティ活動実施状況)

月	活 動 内 容
4	開運お手玉ボード・ピンポン缶・さくらんぼの輪投げ・缶釣り・ボーリング
5	ボーリング・ポケネット・回転ダーツ・玉のせ・魚釣りゲーム
6	ゲーゴールゲーム・風船バレー・ストラックアウト・開運お手玉ボード・ピンポン缶
7	ピンポン缶・缶釣りゲーム・ポケネット・さくらんぼの輪投げ・ボーリング
8	ボーリング・シャッフルボード・回転ダーツ・魚釣りゲーム・カーリンコン
9	スカットボール・ピンポン缶・ポケネット・玉のせ・開運お手玉ボード
10	玉のせ、ストラックアウト、さくらんぼの輪投げ、開運お手玉ボード、ゲーゴールゲーム
11	ボーリング、魚釣りゲーム、ポケネット、ストラックアウト、ピンポン缶
12	ピンポン缶、ポケネット、さくらんぼの輪投げ、ゲーゴールゲーム、スカットボール
1	開運お手玉ボード、シャッフルボード、玉のせ、回転ダーツ、ボーリング
2	ボーリング、ポケネット、魚釣り、ピンポン缶、風船バレー
3	缶釣り、ゲーゴールゲーム、ストラックアウト、風船バレー

③満足度調査の実施

・実施日：令和4年3月18日～3月26日（無記名調査）

・対象者：45名中32名回答

内容	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
職員はきちんと挨拶をしていますか	29	1	1		
職員の言葉使いはどうですか	26	2	4		
食事はどうですか	20	5	7		
入浴はどうですか	23	5	2		
ゲーム・レクリエーションは楽しいですか	23	3	5	1	
相談事や要望に対して職員は親身になって聞いてくれていますか	23	2	3		

・結果：満足78%、やや満足9%、普通12%、やや不満1%

・評価：利用者の約71%の回答を頂きました。年々、回答率と満足度が上がってきております。無記名のアンケート調査ですが、もっと利用者の本音を引き出せる環境作りと、それを良質なサービス提供に繋げていく体制作りをしていきます。

<p>3) 健康管理について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策として、毎回の利用時に検温、体調確認し感染予防に努めた。 ・通院、治療、処方薬状況、自宅環境などの情報収集に努めた。 利用毎のバイタルチェック及び体調の把握に努めた。 主治医、看護師への情報提供に努めた。 ・利用者に対し健康講座を実施。 6月14日、15日、16日 「感染症対策のための手洗い」 (実技講習) 10月25日、26日、27日 「むせ込みについて」 ・インフルエンザ予防接種について文書で利用者や家族に通知(10月)。 ・ノロウイルスについて対策方法を職員に周知させ利用者や家族にも文書で通知(11月)。
<p>4) 事故防止対策について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット・インシデント・事故発生時に検討会議をし、同じ事故の防止に努めた。 インシデント 7件 事故 1件 ・インシデント、事故について職場研修を実施した。 5月27日(デイ会議後)、6月23日(デイ会議後)、8月27日(デイ会議後) 11月12日(デイ会議後)、1月21日(デイ会議後)、2月22日(デイ会議後) ・法人の事故防止委員会に参加した。 ・危険箇所の安全点検を適宜実施した。 ・利用者ごとに身体状況の現状を評価し事故防止に努めた。
<p>5) 感染症対策について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策として毎月の懇談会及び文書で利用者や家族に周知し、毎回の利用時に検温、体調確認し感染予防に努めた。 ・感染症対策委員会で決定した感染予防対策を講じた。 ・法人の感染症対策委員会に参加した。 ・感染時期の感染予防の強化(うがい、手洗いの徹底・マニュアルの確認)に努めた。 ・各種マニュアルの確認、見直しの職場研修を実施した。
<p>6) 業務・ケアマニュアル検討会議の開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内の研修に参加しサービスの質の向上に努めた。 ・月1回のデイ会議で業務の見直しを行った。
<p>7) 施設内外研修</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度施設内外研修計画に沿って研修会に参加するなどサービス向上に努めた。(本年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため外部研修は自粛)

(施設内研修)

月	研 修 内 容
4	北海道厚真福祉会の経営理念について
5	介護報酬改定に伴う重要事項説明書の内容確認について
7	北海道厚真福祉会の職員倫理綱領と接遇マナーについて
8	労災事故発生時の対応確認について
10	送迎事故と予防対策について
12	消耗品及び備品の取り扱いについて
1	感染症対策について

8) 家族との連携

- ・送迎時に検温・体調やデイでの状況等を口頭、手紙、連絡ノートにて情報提供を実施した。
- ・独居利用者の家族への情報提供を実施した。
- ・令和4年3月に実施予定だった家族懇談会は、新型コロナウイルス感染防止のため中止。

9) 関係機関との連携等について

- ・担当ケアマネとの連携、サービス担当者会議に出席した。
- ・本年度は新型コロナウイルス感染症対策のため地域ケア会議は休止となっている。このため担当ケアマネとの連携を密にして情報交換に努めた。
- ・厚真町福祉課と連携し、デイサービス利用時、接種希望利用者に新型コロナワクチン接種を実施した。(2月8・14・16・17・18日実施)
- ・運営推進会議(6か月に1回開催)は新型コロナウイルス感染症対策のため、書面審議とし、各運営推進委員(4名)に9月、3月に書類発送した。

10) 地域交流

- ・寿楽会による花壇の植樹
6月12日、10名参加
- ・あゆみ会による花壇清掃
8月18日 9名参加
9月29日 8名参加

11) 苦情の状況

- ・無し

12) 外出支援

- ・本年度は新型コロナ感染症の感染拡大防止の観点から自粛した。

13) その他

- ・火災想定による通報訓練、避難訓練、消火訓練を実施した。 6月21日
- ・消防署査察 4月19日。
- ・地震想定による避難訓練を実施した。 10月14日
- ・火災想定による避難訓練、消火訓練を実施した。 3月22日

令和3年度 事業実績報告書

施設名 居宅介護支援事業所
 対象期間 令和3年4月～令和4年3月

事業項目	実 績
<p>事業方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安心して在宅生活、最後までその人らしい生活の支援 ・ 利用者の自立支援及び家族の介護負担軽減 ・ 関係機関との連携、よりよいサービスの提供 <p>重点目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅介護支援の充実 ・ サービス事業所・他機関等との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住み慣れた地域での在宅生活継続と、その人らしい生活ができるよう本人の思いを重視した支援に努めた。 ・ 法令遵守、公平・適正なサービス提供による自立支援、介護負担軽減に努めた。 ・ サービス事業所、他機関等との連携強化でより良いサービスの提供に努めた。 <p>(1) 居宅介護支援契約 担当上限39件、現在38件担当 (新規24件)</p> <p>(2) 居宅サービス計画の作成 新規、更新、変更時に作成</p> <p>(3) サービス提供のモニタリング 毎月実施</p> <p>(4) 介護保険給付管理および請求事務 毎月実施</p> <p>(5) 受託業務の実施 (要支援認定者の受託) 要支援者 計 1件 (月0.083件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サービス事業所・・・ 新規、更新、変更時等にサービス担当者会議を開催し、適宜情報交換を行った。 ・ 医療機関・・・・ 医療機関の相談員等と電話連絡し、情報交換を行った。 ・ 地域包括支援センター・ 新規利用、介護度変更時の引継ぎ他を行った。困難事例に関する情報共有及び報告、検討を行った。 ・ 民生委員・・・・ 独居、老夫婦世帯の状況等適宜連携した。利用者の通院支援を民生委員の方と行った。

事業項目	実 績											
<p>・研修会への出席</p>	<p>・令和3年度 北海道介護支援専門員 更新研修・再研修</p> <table border="1" data-bbox="564 434 1458 586"> <thead> <tr> <th data-bbox="564 434 791 479">前期 eラーニング</th> <th data-bbox="791 434 983 479">前期 Zoom 研修</th> <th data-bbox="983 434 1248 479">後期 eラーニング</th> <th data-bbox="1248 434 1458 479">後期 Zoom 研修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="564 479 791 586"> 5月2日(火) ～ 6月9日(水) </td> <td data-bbox="791 479 983 586"> 6月16日(水) </td> <td data-bbox="983 479 1248 586"> 6月1日(水) ～ 6月23日(水) </td> <td data-bbox="1248 479 1458 586"> 6月24日(木) </td> </tr> </tbody> </table> <p>・(令和3年11月13日) 13時～14時 北海道介護支援専門員協会胆振ブロック会議に参加 (zoom 会議)</p> <p>・(令和4年2月19日) 14時～16時30分 北海道介護支援専門員協「居宅介護支援事業所管理者研修」に参加 (zoom 会議)</p> <p>・(令和4年3月26日) 13時～17時 北海道介護支援専門員協会胆振ブロック研修会に参加 (zoom 会議)</p>				前期 eラーニング	前期 Zoom 研修	後期 eラーニング	後期 Zoom 研修	5月2日(火) ～ 6月9日(水)	6月16日(水)	6月1日(水) ～ 6月23日(水)	6月24日(木)
前期 eラーニング	前期 Zoom 研修	後期 eラーニング	後期 Zoom 研修									
5月2日(火) ～ 6月9日(水)	6月16日(水)	6月1日(水) ～ 6月23日(水)	6月24日(木)									